

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社日本創発グループ		コード	7814
提出日	2022/3/8	異動(予定)日	2022/3/25	
独立役員届出書の提出理由	2022年3月25日開催予定の定時株主総会にて、社外取締役の改選を予定しているため			
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)				

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)												異動内容	本人の同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l			該当なし
1	瀬島仁志	社外取締役	○														○	有
2	野沢佳津夫	社外取締役	○														○	有
3	寺田正主	社外取締役	○														○	有
4	篠崎祥子	社外取締役	○														○	有
5	曹波希衣子	社外取締役	○														○	有
6	儘田佳代子	社外取締役	○														○	有
7	山下あや	社外取締役	○														○	新任 有
8	三好真由美	社外取締役	○														○	新任 有
9	額賀泰尾	社外取締役															○	新任

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	該当なし	金融機関における、主に欧米において長年の豊富な国際経験と財務及び会計に関する相当の知識を有しており、当該知見を活かして当社経営に参画いただくことにより、当社経営意思決定の健全性・適正性の確保と透明性の向上に資すると判断し社外取締役・監査等委員に選任しております。また、当社と特別の利害関係もないことから、一般株主との利益相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員に指定しております。
2	該当なし	他社における代表取締役としての会社経営の実績、また当社が属する業界における豊富な経験と幅広い見識を有しており、当該知見を活かして、有益なご意見や率直なご指摘をいただくことにより、当社経営意思決定の健全性・適正性の確保と透明性の向上に資すると判断し社外取締役・監査等委員に選任しております。また、当社と特別の利害関係もないことから、一般株主との利益相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員に指定しております。
3	該当なし	他社における社外役員としての実績、弁護士として専門性の高い知識、豊富な経験と幅広い見識を有しており、当該知見を活かして、企業法務の専門的な立場から、取締役の職務執行に対する監督、助言等をいただくことで、当社経営意思決定の健全性・適正性の確保と透明性の向上に資し、また、当社経営の監査監督機能の強化に選任であると判断し、社外取締役・監査等委員に選任しております。また、当社と特別の利害関係もないことから、一般株主との利益相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員に指定しております。
4	該当なし	国際的に展開する企業のブランディング戦略の専門家であり、女性起業家として独立したのちは、数多くの企業の海外戦略に携わり、当社が属する業界に関しても幅広い見識を有しております。当該知見を活かして当社経営に参画いただくことで、当社経営意思決定の健全性・適正性の確保と透明性の向上に資すると判断し社外取締役・監査等委員に選任しております。また、当社と特別の利害関係もないことから、一般株主との利益相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員に指定しております。
5	該当なし	他社における代表取締役社長としての会社経営の実績、会社経営に関する豊富な経験と幅広い見識に基づき、有益なご意見や率直なご指摘をいただくことにより、当社経営意思決定の健全性・適正性の確保と透明性の向上に資すると判断し社外取締役・監査等委員に選任しております。また、当社と特別の利害関係もないことから、一般株主との利益相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員に指定しております。
6	該当なし	過去に会社経営に携われた経験はありませんが、税理士等の資格を有し長年税理士業務に携わっており、企業会計及び税務に関して専門性の高い知識、豊富な経験と幅広い見識を有しており、当該知見を活かして、会計税務の専門的な立場から、取締役の職務執行に対する監督、助言等をいただくことで、当社経営意思決定の健全性・適正性の確保と透明性の向上に資すると判断し、社外取締役・監査等委員に選任しております。また、当社と特別の利害関係もないことから、一般株主との利益相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員に指定しております。
7	該当なし	他社における代表取締役としての会社経営の実績と、ブランドコンサルティング事業・マーケティング企画・実行支援など広告業界における豊富な知見と経験を有しており、当該知見を活かして当社経営に参画いただくことで、当社経営意思決定の健全性・適正性の確保と透明性の向上に資すると判断し、社外取締役・監査等委員に選任しております。また、当社と特別の利害関係もないことから、一般株主との利益相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員に指定しております。
8	該当なし	他社における取締役としての会社経営の実績と、司法書士等の資格を有し長年行政書士・司法書士業務に携わっており、企業法務に関して専門性の高い知識、豊富な経験と幅広い見識を有しており、当該知見を活かして、企業法務の専門的な立場から、取締役の職務執行に対する監督、助言等をいただくことで、当社経営意思決定の健全性・適正性の確保と透明性の向上に資すると判断し社外取締役・監査等委員に選任しております。また、当社と特別の利害関係もないことから、一般株主との利益相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員に指定しております。
9		

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

※3 以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近視者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。